

令和3年度 事業計画

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

I. 観光宣伝事業

令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、観光や広域の移動が大きく制約されました。令和3年度においてもその影響が残ることを想定し、当面の観光宣伝の対象として近隣圏の比重を高め、マイクロツーリズムを意識した活動を行います。またにぎわい創出と感染対策の両立を前提に、市場の回復状況を見ながら、より広域への事業展開に取り組みます。

1 周遊促進活動

(1) 魅力的な観光素材の提供と周遊促進

世界遺産である百舌鳥・古市古墳群がある大仙公園エリア、由緒ある神社仏閣、先人ゆかりの地や伝統産業などが集積する環濠エリアを中心とした歴史文化資源の魅力を広く発信し、観光誘客に努めます。

特に、新しくオープンした百舌鳥古墳群ビジターセンターやリニューアルされた堺市博物館、さかい利品の杜で新しく開始する、環濠の歴史体験デジタルコンテンツ(仮称)、また大仙公園で予定されているガス気球など、新しい観光素材を活用し、大阪観光局や鉄道各社と連携したプロモーションを行うことで、市内周遊の促進や来訪者の満足度向上を図ります。

(2) 着地型商品の造成と販売

従来販売している刃物づくりや注染など、伝統産業や文化・歴史が感じられる体験型の商品ラインナップについて、売れ筋商品の精査や増強を行うとともに、昨年度から環濠エリア(さかい利品の杜)で運行を開始した、堺産の自転車を活用した自転車タクシーを、大仙公園エリアでも開始し、今後増加が見込まれる個人客を中心に地域全体でおもてなしする体制づくりに取り組みます。

鉄道各社や関係団体等との連携による広告宣伝強化を図るとともに、旅行会社各社のコースへの組み込みやオプションツアーとしての販売を促進するとともに、体験型プラン専門の販売サイトなどと連携した販売ルートの開発にも取り組みます。

(3) クルーズ誘致

堺市、港湾関係諸機関と連携し堺の観光素材の提供や来航する客船に対し、着岸時のおもてなしなどクルーズ客船誘致に貢献します。

(4) バスを使った周遊促進事業

令和2年度から観光客の個人旅行化に対応し、テーマに沿った観光周遊バスの運行を

行いました。乗客へのアンケート調査などから、「知っていたが行ったことがなかった観光スポットにも、周遊バスがあることで足を向ける機会となった」といった回答が多く寄せられ、訪問箇所数の増加、滞在時間の延長に寄与したと考えられます。今年度も引き続きイベント開催時を中心に、バスを利用した周遊促進施策を進めてまいります。

(5) 各種集客事業等との連携

周辺自治体や各種団体と連携し、多様な集客事業を展開することにより、堺観光の魅力アップとPR強化を図ります。

- ① 「堺大魚夜市実行委員会」事業への参画
 - ・堺大魚夜市 令和3年7月31日（土）（予定）
- ② 「堺和菓子コレクション」事業への参画（予定）
 - ・堺和菓子コレクション 令和3年度日程未定

上記の他にも、各種団体などからの後援・協力などの要請に基づき、観光振興の観点から適宜参画、支援を行います。

(6) 堺文化財特別公開

堺の有する歴史的な資源をテーマに沿って採り上げ、市内外に堺の観光魅力を発信することを目的に実施します。堺市内の魅力ある周遊バスコースの造成など、来訪者の満足度向上に繋がります。また、来訪者の飲食や購買に関する情報や機会を提供し、観光による経済効果の向上を図ります。

また、新型コロナウイルス感染症対策を講じたイベントを企画することで、安心、安全に市内を周遊していただき、新たな観光魅力の創出を図ります。

- ・秋季堺文化財特別公開 令和3年12月4日（土）、5日（日）
- ・春季堺文化財特別公開 令和4年3月下旬（予定）

9月に開催を予定しておりました秋季堺文化財特別公開については新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、来場者および関係者の皆さまの健康と安全確保を最優先に考え、12月に延期することといたしました。

(7) 堺各地のまつりをはじめとした堺の魅力発掘と発信

新しい観光素材として、堺各地の伝統行事やまつり及びイベントのほか、魅力あるスポットなどを発掘するとともに、情報発信の強化や当協会主催の着地型旅行商品への組み込みなど、観光客が訪れる機会の創出に取り組みます。

2 観光案内所の運営

堺東観光案内所、堺駅観光案内所及び大仙公園観光案内所において、国内外からの来訪者への観光案内をはじめ、季節やイベントに応じた地元スタッフならではのローカル

でディープなスポット情報や周遊モデルコース情報の提供、堺観光レンタサイクルの貸出し、手荷物預かりサービスなど、対人ならではのサービスのさらなる拡充を図るとともに、協会商品や堺市優良観光みやげ品のPRおよび販売を行います。

また、JNTO（日本政府観光局）による「外国人観光案内所の設置・運営のあり方指針」を元に振り分けられた認定区分「カテゴリー2（英語対応可能なスタッフが常駐している観光案内所）」として認定を受けており、世界遺産となった「百舌鳥・古市古墳群」を目的に堺を訪れた外国人来訪者への観光案内拠点として、多言語サービスの充実を図ります。

① 堺東観光案内所（南海高野線堺東駅西口バスターミナルそば）

人通りの多い駅前に位置する案内所として、桜や紅葉の名所など季節に応じたスポット画像や動画の放映などデジタルサイネージを活用した情報発信の強化を図ります。

② 堺駅観光案内所（南海堺駅ビル1階）

由緒ある神社仏閣や歴史的まちなみ、先人ゆかりの地や伝統産業など、数多くの歴史的文化的資源が集積する環濠エリアに位置する案内所として、環濠エリアの魅力発信を強化するほか、周遊に最適な観光レンタサイクルのPR強化に努めます。

また、新型コロナウイルス感染症収束後の外国人観光客の回復を見据え、外貨両替機を設置し、観光客の利便性向上を図ります。

③ 大仙公園観光案内所（百舌鳥古墳群ビジターセンター内）

JR百舌鳥駅東の仮施設から、令和3年3月にオープンした、百舌鳥古墳群ビジターセンター内に移転しました。世界遺産である「百舌鳥・古市古墳群」に隣接する案内所であることに加え、気球や飲食物販施設の整備など、大仙公園エリアへの観光客のさらなる増加が見込まれることから、市内周遊の拠点として、引き続き観光レンタサイクルの貸出しや手荷物預かりサービスを実施し、観光客の利便性向上に努めます。

また、観光客が自由にご利用いただけるiPad端末を新たに設置するほか、画像や動画を活用した観光案内、QRコード等を活用した周遊モデルコース情報の提供など、観光案内サービスの充実を図ることで、環濠エリアへの誘導など市内周遊を促します。

3 情報発信の充実と強化

(1) 当協会ホームページ「堺観光ガイド」の運営

令和2年度に新たに設けた動画表示枠を活用し、茶の湯文化や堺の伝統産業などの堺への誘客効果の高い動画を発信するほか、百舌鳥古墳群ビジターセンターのような新たな観光施設を紹介することで、堺観光の情報発信を強化するとともに、堺への誘客を図ります。

また、当協会が管理するSNSにおいては、写真映えするスポットや堺市内のイベント情報の発信を行い、ホームページ以外の情報発信ツールにおいてもPRの強化を図り

ます。

(2) 各種メディアの活用及びロケーション撮影支援による情報発信

新型コロナウイルス感染症の拡大により、国外からのメディア誘致が難しいことが見込まれるため、引き続き国内の映像製作者への撮影支援と誘致を積極的に行います。

また、平成30年度に放送された「ブラタモリ」のように、堺市への観光誘客効果が高い作品の誘致活動の強化を図ります。

情報発信方法については、広報さかい、堺フィルムオフィスホームページ等の広報媒体の他、堺市関連のSNSや当協会SNSを活用するほか、当協会が主催するイベントと連携し、堺市全体での盛り上がりを創出します。

(3) 堺観光PRスタッフ「堺観光コンシェルジュ」の活用

「堺観光コンシェルジュ」は、堺の魅力発信と誘客促進に努めていくことを目的に活動している堺観光PRスタッフです。新型コロナウイルス感染症拡大により、市内外でのイベントの中止等により活動の機会が減少するなか、観光PR動画での出演など新たな活躍の幅を広げるとともに、引き続きJR西日本や南海電鉄、KIX泉州ツーリズムビューローや大阪観光局、関西国際空港等の関係団体との連携イベントにおいて各地のお客様とのコミュニケーションを通じて、更なる市外からの観光誘客促進を図ります。

(4) パンフレット等の作成

百舌鳥・古市古墳群や茶の湯文化をはじめとする堺の魅力を国内外に発信するため、日本語版パンフレットに加え、多言語版のパンフレットを作成し、情報発信を行います。

「堺観光ガイドブック」や「古墳のある街 堺市」等を作成するとともに、旧市街（環濠）エリアの魅力を伝える情報や百舌鳥エリアとの歴史的なつながりの見せ方を工夫するなど、掲載内容の充実を図ります。また、各種イベントでの配付および、宿泊施設や協力店舗へ配架し、堺市内の観光情報を広範囲にわたってPRします。

(5) 堺観光PRキャラクター「ザビエコくん」の活用

堺観光PRキャラクター「ザビエコくん」は市内外のイベントや観光PR動画の撮影等に出演するほか、「着ぐるみ」の貸出しを行うことで、今後さらに露出を増やし堺のPRを行います。また、ザビエコくんの画像デザインを積極的に活用することにより、堺の魅力発信や堺観光の誘客促進活動を行います。

4 都市交流等促進事業

種子島「鉄砲まつり」や大都市観光協会連絡協議会へ参加し、国内友好都市や政令指定都市との交流活動を行います。

5 その他の観光宣伝事業

(1) 他機関が実施する観光事業と連携した誘客増進

堺市茶室「伸庵」：呈茶利用者特典、割引等

- ・ KANSAI THRU PASS (2 day・3 day) (海外向け)
- ・ JAFカード (日本自動車連盟)
- ・ 堺おもてなしチケット (阪堺拡大版・南海バス拡大版)
- ・ なにわなんでも大阪検定合格者 (大阪商工会議所)
- ・ ミナピタカード、世界遺産きっぷ (南海電鉄)
- ・ JRどこでもドア (JR西日本)
- ・ Gotoトラベル (観光庁)
- ・ 他ベネフィットワン、池田泉州銀行会員向け冊子「自然総研」、タイムズ24

(2) 観光みやげ品の推奨及び販売等

① 堺市優良観光みやげ品の推奨

これまで募集時期が2年に一度、新規商品の募集を行っておりましたが、令和3年度以降は毎年、募集を行い、新たな商品の登録機会を増やすことで魅力あるみやげ品の登録促進を図ります。また、登録店舗には推奨シールの利用促進を図り、優良観光みやげ品の制度周知を徹底します。推奨品については引き続き市内外にパンフレットや協会ホームページ等で情報発信するとともに、登録店舗と連携し、推奨シールをもって広く周知します。

② 魅力ある協会商品の開発

堺観光PRキャラクターの「ザビエコくん」グッズ及びディズニーキャラクターを活用したご当地グッズの販売を堺市内観光案内所や市内外イベント等にて販売しています。従来商品に加え、より魅力的な協会商品の開発に取り組み、さらなる観光PRの強化を図ります。

6 「茶の湯」を活用した魅力発信

茶の湯を大成した千利休生誕の地として、来訪者に「茶の湯」のおもてなしを行い満足度の向上を図ります。

堺市茶室「伸庵」の立礼席において、「茶の湯」文化を身近に親しんでいただけるよう、幅広い世代を想定したPRに取り組みます。

また、海外の方にも気軽に茶の湯を楽しんでいただけるよう、多言語版パンフレットおよびホームページでの情報発信を行います。

7 NPO法人堺観光ボランティア協会との連携

堺観光ボランティアガイドは、堺観光を振興をする上で、重要な役割を担っており、

国内外からの来訪者に温かく接することができる堺ならではの唯一無二のおもてなしです。

NPO法人堺観光ボランティア協会と連携し、堺の歴史・文化の魅力を語ることができる観光ガイドを定点ガイドとして観光施設等に配置しています。ガイド業務にあたっては感染症対策に十分配慮するとともに、ガイドのサービスレベルの一層の向上と来訪者が安心して観光して頂けるサービスの提供に、堺観光ボランティア協会として組織的に取り組んでいただけるよう、堺市の協力を得ながら当協会もサポートします。

(1) ツアーガイド

当協会が企画する募集型企画旅行や、国内外の旅行会社から観光相談のあった受注型企画旅行へボランティアガイド同行を推奨し、ツアー参加者の満足度向上とリピーター化を図りながら、着地型観光を実践していきます。

(2) 定点ガイド

堺の観光スポットにおいて、より魅力をわかりやすく伝えるため、ボランティアガイドを配置し、来訪者の満足度向上に繋がります。また、新しい生活様式をふまえた新たな観光案内として、音声ガイド等を活用した観光案内の導入も検討します。

<配置場所>

- ・ 仁徳天皇陵拝所前
- ・ 堺市役所2 1階展望ロビー
- ・ 南宗寺
- ・ 堺市立町家歴史館 山口家住宅、清学院
- ・ 千利休屋敷跡

8 堺観光レンタサイクルの運営

堺駅観光案内所・大仙公園観光案内所及び自転車博物館サイクルセンターにて「堺観光レンタサイクル」の貸出しを行います。

レンタサイクルは、コロナ禍の中でも比較的需要が落ちず、自転車観光は新しい生活様式をふまえた観光手段として需要が高まっていると考えられます。この需要に応え、また堺の観光ブランド力を高めるため、子供用自転車やスポーツタイプの自転車など「自転車のまち堺」ならではの多種多様な自転車を取り揃えるとともに、自転車周遊モデルコース情報を提供するなど、レベルや目的に合わせた自転車周遊を楽しんでいただけるような取組を行います。

また、百舌鳥・古市古墳群の周遊促進ため、引き続き堺市・羽曳野市・藤井寺市と当協会の共同事業として「もずふるレンタサイクル」（電動アシスト自転車）の貸出しを行い、来訪者の快適な観光周遊のPRを行います。

※貸出し施設は、堺市（大仙公園観光案内所）・羽曳野市（古市駅前駐輪場）・藤井寺市（土師ノ里駅前駐輪場）・松原市（松原駅駐輪場、布忍駅自転車駐車場）の5施設で、

各施設での乗捨てが可能です。

9 さかい利晶の杜管理運営事業

(1) 基本管理業務

堺市が所管する「堺市立歴史文化にぎわいプラザ（愛称：さかい利晶の杜）」（以下、「本施設」という）を当協会、大阪ガスビジネスクリエイト株式会社、南海ビルサービス株式会社の3団体で構成する「SAKAI縁（えにし）プロジェクト」として管理運営を行います。

当協会は、「SAKAI縁プロジェクト」の代表団体として、主に各者が担う事業のとりまとめ及び施設運営に関する経理関係の業務及び自主事業を実施します。

(2) 施設運営業務

本施設の運営については、基本的な実務を大阪ガスビジネスクリエイト株式会社にて実施します。当協会においては、各業務の進捗管理の他、企画展示室や集客・賑わい創出業務に関する企画会議への参画及び堺市との調整を行い、魅力ある施設運営を実施します。

また、広報・プロモーション業務のうち、旅行会社に対するプロモーションを実施し、本施設をツアールートにした旅行商品の造成を促すことや、本施設の紹介リーフレットの製作等を実施します。

茶の湯体験に関する業務では、三千家の茶道の先生を迎え入れ、本格的な茶の湯体験サービスの提供を行います。また、利用者に応じたサービスプログラムを複数提供する等、子どもからお年寄り、さらには外国人まで楽しめるサービス提供を行います。そのため、当協会においては、堺市と三千家、SAKAI縁プロジェクトで構成された呈茶会に参画し、主に三千家との協議・調整を行っていきます。（感染症対策のため呈茶事業は令和3年度当初は休止予定）

さらに、本年度より新しく「環濠の歴史体験デジタルコンテンツ（仮称）」を運営し、南蛮貿易で活気あふれる環濠の姿や、茶の湯の世界の一端をデジタルの力で再現し、楽しく体験していただきます。

(3) 自主事業

本施設の指定管理者が実施可能な自主事業として、自動販売機の運用とグッズショップの運営があります。当協会では、この二つの自主事業を実施し、魅力的な施設運営を実施するとともに、万一の災害時には飲料水の提供を行います。

① グッズショップの運営

堺市に来訪された観光客の思い出となるよう、堺優良観光みやげ品の商品をはじめ、堺に関連するグッズを販売し、本施設への誘客を促進します。

② 自動販売機の運用

主に清涼飲料水の販売を実施し、施設に訪れた来館者に対し、飲料水の提供を行います。災害時には、無償で飲料水を提供できる機能を備えた自動販売機の設置を行います。

③ 着地型旅行業

主に個人客を中心に伝統産業の体験や自転車タクシーでの観光などの商品を造成し、堺を訪れる個人客への販売を行います。

10 堺環濠イルミネーション

現在、環濠都市の名残を感じるスポットは数少なくなっています。そのため、かつての環濠に沿ってイルミネーション装飾をすることで、環濠都市の名残を来訪者に想起させます。また、夜間の滞在機会を設けることにより、来訪者の滞在時間を延長し、飲食など堺市内への経済効果拡大をはかります。

(1) 日時

令和3年12月1日～令和4年1月15日（予定）

(2) 場所

内川の一部（ザビエル公園西側から堺駅前）

(3) 内容

内川をイルミネーションで装飾することで環濠エリアを華やかに彩り、市内外からの誘客を促進し、賑わいの創出を図ります。広報活動では同時期開催の「堺イルミネーション」と連携し、PR効率を高めます。

※内容を一部変更のうえ実施。（Ⅱ．堺まつり事業 5堺環濠Night Walk 参照）

Ⅱ．堺まつり事業

《第48回堺まつり》

「第48回堺まつり」は、都市魅力の発信による観光誘客促進と地域の活性化を図るとともに、先人が築いてきた歴史や文化を継承・振興し、市民の郷土意識を醸成することを目的に開催します。従来のパレード形式から歩行者天国形式に変更し、参加型のまつりとして一層楽しんでいただける企画にしていきます。

また、堺まつりと同日開催している各種イベントなどと連携し、にぎわいの創出を図るとともに、堺の歴史・文化を、市内外へ広く情報発信していきます。

1 堺まつり

(1) 日 時

令和3年10月17日（日）午前11時から午後3時30分（予定）

(2) 場 所

大小路筋（シンボルロード）ほか

(3) 内 容

大テーマは「1600年の〔堺遺産〕に会うまつり」とし、堺の歴史、伝統産業や各種パフォーマンスなどを一堂に集め、会場をテーマごとのゾーンに分けて展開し、歩きながら堺の魅力を楽しめる、参加型のまつりとして開催します。

2 利休のふるさと堺大茶会

(1) 日 時

令和3年10月16日（土）午前9時から午後3時30分（予定）ほか

(2) 場 所

南宗寺山内（堺区南旅籠町東3丁1-2）ほか

(3) 内 容

三千家の協力による本席、野点席などを催します。

3 前夜祭

(1) 日 時

令和3年10月16日（土）午後4時30分から午後9時00分（予定）

(2) 場 所

未定

(3) 内 容

堺市商店連合会との共催で開催します。本年度は、片岡愛之助氏を招いてのパフォーマンスをはじめ、話題性と集客性の高いステージを企画します。

また、堺まつりふとん太鼓連合保存会による前夜祭が大小路筋（市役所前）で実施されることから、さらなる連携を図り会場を盛り上げます。

4 その他

(1) 事前PR活動の展開

広報さかいやポスター、総合ガイドブックに加え、駅貼り広告や電車の中吊り広告を実施します。

また、メディアへの露出を図るため、タイムリーで積極的なマスコミへの情報発信に努めるとともに、ホームページやSNS、イベント情報配信サービスなどを活用し、市内外へ広く情報を発信いたします。

※本年の堺まつりについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。

5 Light for the Future ～堺環濠 Night Walk～

(1) 環濠イルミネーション

- 日時 令和3年12月4日（土）～令和4年1月15日（土）
- 場所 内川・土居川
- 内容 シャンパンゴールドとブルーのライトで、黄金の日や未来への希望、コロナ収束への祈りなど、コロナ禍から未来へ繋がるメッセージを表現します。

(2) ザビエル公園 光のモニュメント

- 日時 令和3年12月4日（土） 16：00～21：00
- 場所 ザビエル公園
- 内容 ふとん太鼓の展示、古墳キャンドル、伝統産業を使用したモニュメントなどから、堺まつりのレガシーや堺の歴史を感じてもらいます。

(3) 環濠ナイトクルーズ

- 日時 令和3年12月4日（土） 16：00～21：00
- 場所 内川河川敷
- 内容 水辺から環濠の夜景を体感し、堺の歴史解説を聞くことができる環濠クルーズを運航します。

(4) 環濠ナイトマルシェ

- 日時 令和3年12月4日（土） 16：00～21：00
- 場所 内川河川敷付近
- 内容 テイクアウトを中心としたマルシェを開催します。

III. コンベンション事業

1 コンベンション開催支援

堺市にはJ-GREEN堺をはじめ多数のスポーツ施設があり、堺のコンベンション事業振興にとって、スポーツコンベンションは重要な位置付けとなっています。

令和3年の東京オリンピック（予定）、令和4年の関西ワールドマスターズゲームズ開

催を念頭に、日本屈指のスポーツ施設であるJ-GREEN堺を軸に、また堺市立大浜体育館などの新しい施設を会場とした、国際レベル、全国大会規模のスポーツコンベンションにおいて、大阪観光局による誘致活動に対し、当協会は受け入れ環境の情報整備や視察の支援などの面で協力します。

また、学術・文化コンベンションにおいても、堺で初開催となる研究会や学術会議、医学研究会などが多数予定されています。当協会会員や堺ホテル協会など地元関係団体のご協力のもと、おもてなしの向上を図ります。

2 コンベンション開催補助制度

堺市で開催されるコンベンション案件について、一定規模以上のコンベンションを開催する対象者に対して、開催に係る費用の一部を助成します。

IV. 観光施設運営事業

1 堺市茶室における管理運営の受託

堺市博物館が所管する堺市茶室「黄梅庵」、「伸庵」及び庭園（堺区百舌鳥夕雲町2丁・大仙公園内）の管理運営を行います。

また、「伸庵」の座敷利用件数を増やすため、関係部署と連携した取り組みを検討するとともに、新型コロナウイルス感染症対策の案内を実施することや茶道具の貸出しの検討など、より利用しやすい施設運営を行います。